

## なんだ・かんだ

### ◆ 五輪の書 ◆

宮本武蔵の「五輪の書」は、岩波文庫で初版から30年も版を重ねている本があります。また、ビジネス書として英訳され、海外でもベストセラーになった本です。今回私は、致知出版から出ている、岩波文庫版を大変読みやすく簡単に書いてくれている本を読みました。

「宮本武蔵」は、本能寺の変(織田信長が明智光秀に殺された乱)の2年後(1584年)に生まれ、62歳(1645年、徳川3代将軍家光の時代)で亡くなっています。そして、13歳の時に初めて決闘をして以来、生涯負けがなかったという剣豪です。この武蔵が晩年、洞窟の中で自らの兵法を書きまとめたのが「五輪の書」です。

ご存じの通り、武蔵は二刀流。その流派は「二天一流」と言いました。この武蔵の兵法を表したのが「五輪の書」で、中を「地・水・火・風・空」の5つの巻に分けています。五輪というと「オリンピック」を思い出しますが、武蔵の五輪は、仏教でいう「地・水・火・風・空」を表しているようです。仏教では、この五つの要素で宇宙が構成され、「五代」あるいは「五輪」と呼ばれ、五つの知恵も表しているそうです。

「地の巻」は、兵法の「道」の概略や二天一流の「考え方」等。「水の巻」は、戦いの勝利の方程式、構え、動きそして太刀論。「火の巻」は、戦いについて「合戦・勝負の心得」、戦略論。「風の巻」は、他の流派の特徴と対戦方法について。「空の巻」は、兵法道に鍛錬を積むことに依る「悟り」について書かれています。中でも「水・火・風」は実際の兵法について、どのように太刀を振るうか、どのように動くか、どのように戦うかといった事をかなり細かく書いています。いわゆるHOW TO本になっていますが、見方によっては経営上の戦略などに応用できる本です。

兵法道が書かれた「地の巻」に「拍子」(呼吸・リズム・タイミング)というような意味)と言う言葉が出てきます。物事にはすべて「拍子」というものがある。武芸だけでなく、舞・音楽・その他の諸芸能にも当然「拍子」があり、更に人の人生にも「拍子」がある。まず自分に合う「拍子」を見つけ、相手の「拍子」に乗らずに、逆に相手の「拍子」を狂わすことが兵法の道である。と説いています。思わず納得。

また、兵法を学ぶ上での「九カ条の戒め」が記されていて、これは私たちの日々の生活にも仕事にも共通する教えであると思います。

- 第一条: よこしまな心を起さず、正しいことを考えること。
- 第二条: 兵法の道は鍛錬にあること。
- 第三条: 諸芸に触れること。
- 第四条: さまざまな職能の道に触れること。
- 第五条: 物事の利害得失を見抜くこと。
- 第六条: 物事の本質を見極める眼力を持つこと。
- 第七条: 目に映らないところも推理し、察知すること。
- 第八条: 微細な変化・動きを見逃さないこと。
- 第九条: 役立たないことはやらないこと。



人生の様々な局面で待ち受ける様々な敵との戦いに勝つ為の指導書であり、敵を倒すには相手の心理をどう読んで、どう発想しどう行動すれば良いかを気づかせてくれる心理学の参考書と言える本だと思います。

次は吉川英治の「宮本武蔵」全八巻を読んでみようかと思っています。

## 魔の木曜日?

今年はず梅雨かと思っていたら、台風が続けざまに2つも発生しました。台風本体は、日本に近づく前に熱帯低気圧に変わり進路も変えてしまったので余り影響はありませんでした。台風発生後、進路の先にあった梅雨前線を刺激してかなりの雨を降らせました。枯れかけていた各地の水がめは多少潤いましたが、貯水率はまだまだ充分ではないようで、夏の水不足が心配です。そんな中、先月末から日経平均が一日で数百円、為替は2〜3円動くのも当たり前の乱高下相場が続いています。4月からの3ヶ月で振れ幅は3600円以上もあったそうです。日経平均が5月22日に15700円まで上がった翌日、前日比1143円安と大暴落したのが5月23日(木)。その後5月30日(木)に737円安、6月6日(木)は110円安、6月13日(木)も843円安と今年2番目の下げ幅となりました。何故か木曜日に暴落が相次いでいることから「魔の木曜日」と言われているようです。上がったと思って喜んでいたら当社手持ちの株も元の金額に戻りつつあります。やはり本業で儲けなければ駄目ですね。第一四半期はちよつと厳しかったけれど、これから夏に向けて気を引き締めて頑張ります。

代表取締役 服部 蔵一郎

## 機能性塗料④

### ● 蛍光塗料・夜光塗料・蓄光塗料 ●

いわゆる昔からあった蛍光塗料は、紫外線を当てると光る塗料の事です。夜光塗料は、光を吸収してそのエネルギーを蓄えておき、ある程度の時間の間は自ら光る塗料です。

昔の夜光塗料は蓄える事が出来るエネルギーが少なかつたため、光を当てる事を止めると直ぐに発光が弱くなって行き、数十分も経てば非常に暗くなってしまいました。

この光る時間を伸ばす為、夜光塗料に放射性物質を含んだ材料を混ぜて、塗料の発光があるレベル以下には暗くならない様にする工夫が行われました。

その後、放射性物質を混ぜない夜光材の研究開発が進み、蓄えたエネルギーだけで、8時間程度の間、明るく発光し続ける、新しい夜光材が開発されました。従来の放射性物質入りのものと区別して、蓄光塗料といえます。

放射性物質は人体に有害で、夜光塗料の最大の用途である時計の文字盤に、放射性物質を使用する事が禁止される様になり、現在、夜光塗料と呼ばれるものは、全て蓄光塗料と考えても良いと思います。

避難誘導のステッカーなどにも使われていますし、最近では、マニキュア等の化粧品にも使用されているようです。



### ■ 工事安全大会 ■

今月26日に、当社の安全大会を開催いたしました。大会では32社、33名の協力業者様にご参加を頂き、本年度の安全の重点項目を確認後、(1)清水町消防本部 予防係の竹ノ内創様に、「工事現場での防火安全対策」について(2)大塚製菓株式会社のニューラッシュティカールズ事業部の大前智裕さまに、「熱中症対策」についてご講演を頂きました。

工事現場での火災については、「放火」が多いということを初めて知り、現場での整理整頓、火気取扱について再認識をしました。また、「熱中症」については若い方の発症も多く、「私は大丈夫という」過信が最もいけない事であり、作業開始前と作業中のナトリウムと糖を含んだ水分補給(つまりポカリスエット)が大切である事を学びました。そして今年も「事故0」で行きます。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/